

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2015年2月18日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

FAX:758-4666

2.21 集会まで3日

いのちとくらしを守れ！

天候は晴れ予想 集会後パレードで訴えます。ノボリや横断幕などお持ち下さい。

いよいよ、「いのちとくらしを守れ！ 2.21 総決起集会」まであと3日となりました。たくさんの参加で成功させましょう（右図はパレードの予定コースです）。

期待高まる特別報告

「凶暴な新自由主義、橋下『維新』政治とのたたかい」

集会では、全大阪生活と健康を守る会連合会の大口会長から特別報告していただきます。橋下「維新」政治は、国がめざす「新自由主義」を先駆けて具体化しようとしています。異常な人権侵害の実態など大阪市の行政や「大阪都構想」などと、どのようにたたかっているか学びあひましよう。

リレートークは6分野から報告してもらいます。

中小業者・保育労働者・年金生活者・生活保護利用者・障害者・介護事業者の代表から、深刻な実態とたたかいについて報告します。



日時 2月21日(土) 13:30~

場所 自治労会館4階ホール

社会保障の改悪ではなく、拡充こそ必要！

緊急学習会「医療・介護の改悪で、私たちの暮らしはどうか」



講師は、札幌社保協の齊藤浩司事務局長(道社保協事務局次長)で、スライドを使い45分程度で改悪の内容と予想される被害など、コンパクトに説明しました。参加者から、「どのくらい介護負担が増えるのか」などの質問もたくさん出されました。

北海道勤医協では、全職場、友の会の班などでも学習会を開き、大きな運動を準備しています。新婦人の会では「介護カフェ」も行う予定です。

安倍政権は、今国会に、昨年成立させた介護制度の改悪や介護報酬を引き下げるなど社会保障を改悪する予算案を提出し、国保の都道府県化や後期高齢者などの医療保険料の値上げや窓口負担増など「医療制度改革一括法案」の提案を準備しています。

北海道社保協と札幌社保協は、2月14日(土)、安倍政権の医療・介護の制度改悪を学び、改善させるとりくみを広げるため、学習会の講師養成を目的に、緊急に学習会を開きました。

各地でも学習を広げ、宣伝・署名、自治体や国会議員への働きかけを広げましょう。

